

2018年度 第6回 理事会報告

開催日時：2019年3月2日（土） 13：30～15：45

開催場所：国際文献社パブリッシングセンター8階会議室（東京都新宿区山吹町 332-6）

I. 会長挨拶

定刻となり、金子光一会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

定款第42条に基づいて金子会長が議長となり、出席理事および欠席理事を確認した。定款第43条に規定されている要件を充足したため、「2018年度第6回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、議事録署名人として金子会長、大島監事、和気財務担当理事を選出した。

III. 審議事項

第1号議案 入会審査

財務担当和気理事より回覧資料に基づき説明があった。審議の結果、17名全員の入会が満場一致で承認された。

第2号議案 2019年度事業計画案および予算案について

まず、各委員会および各地域ブロック担当理事より、2019年度事業計画案について配布資料に基づき説明があった。次いで、財務担当和気理事より2019年度の事業計画案をもとに作成された2019年度予算案について配布資料に基づき説明があった。

2019年度事業計画案は満場一致で承認され、2019年度予算案については4月以降に確定する箇所も含めて次回理事会にて再度確認をする。

第3号議案 2019年度定時社員総会での名誉会員の推挙について

財務担当和気理事より、「一般社団法人日本社会福祉学会名誉会員規程」第2条第1項に該当する大友信勝会員、大橋謙策会員の2名を名誉会員へ推挙する旨の提議があった。両名の功績を讃えて、満場一致で承認された。大友会員および大橋会員に名誉会員への就任を依頼し、承諾されたら2019年度定時社員総会に上申して承認を得ることを確認した。

第4号議案 2019年度定時社員総会の議題について

財務担当和気理事より2019年度定時社員総会の議案書（案）について配布資料に基づき説明があった。今回確認した議案書および委任状は4月に第5期代議員へ送付予定である。

第5号議案 全国大会運営委員の委嘱および解嘱について

研究担当山縣理事より配布資料に基づき説明があった。2019年3月31日付で金城学院大

学の委員 3 名を解任し、2019 年 4 月 1 日付で大分大学の委員 3 名を 4 号委員から 3 号委員とすることが満場一致で承認された。また、東北福祉大学の会員 3 名を新たに 5 号委員に委嘱し、2019 年 4 月 1 日付で 4 号委員へとする手続きについて審議し、満場一致で承認された。

第 6 号議案 2019 年度日本社会福祉学会第 16 回フォーラムについて

研究担当山縣理事より 2019 年度フォーラム担当地域である中部地域ブロックから提案された第 16 回フォーラム素案の説明があった。異議のないことを確認した。

第 7 号議案 英文誌の現状と問題点への対応策（案）について

機関誌編集担当柴田理事より英文誌の刊行にかかわる課題について、機関誌編集委員会で検討したとの説明があった。英文誌創設に関わった役員および近年の機関誌編集状況を知悉する役員が中心となって、今後の英文誌のあり方について協議を重ねることになった。

第 8 号議案 韓国社会福祉学会自由研究発表者の選定について

財務担当和気理事より、2019 年 4 月 26 日（金）・27 日（土）にソウル神学大学校で開催される韓国社会福祉学会春季学術大会に参加する 5 件を採択したとの報告があった。本件は韓国社会福祉学会への情報提供が急務であり、さらには通訳・翻訳作業が必要となるため、すでに採択・不採択ともに審査結果の通知を応募者に行っている。以上の状況を含めて審議した結果、満場一致で承認された。

第 9 号議案 その他

特になし。

IV. 報告事項

1. 2018 年度会員動向

財務担当和気理事より配布資料に基づき現在の会員動向および年会費納入状況について報告があった。

2. 2018 年度事業報告書および決算書の提出について

財務担当和気理事より、2018 年度事業報告書および 2018 年度決算書の提出依頼があった。

3. 全国大会運営委員会からの報告

研究担当山縣理事より第 67 回秋季大会（於：大分大学）の開催案内冊子に基づき説明および報告があった。第 15 回フォーラムの開催状況について、北海道地域ブロックを中心として準備が整っているとの報告があった。有事の際、前日までに状況が確定できる場合は学会ホームページで周知することとし、当日の判断が必要となる状況の場合は、会長の判断によりメール配信にて会員へ周知することになった。第 67 回春季大会について、春季大会担当大谷

理事により準備が進められている旨の報告があった。第 68 回秋季大会について、東京オリンピック・パラリンピック終了後の日程で検討中であるとの説明があった。

4. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌担当柴田理事より、査読委員の追加について運営委員会で協議し、追加を行うこととなった旨の報告があった。また、機関誌『社会福祉学』の論文投稿受付・審査および編集状況について報告があった。

5. 国際学術交流促進委員会からの報告

財務担当和気理事より、第 67 回秋季大会（於：大分大学）で開催予定の「留学生と国際比較研究のためのワークショップ」の準備状況について報告があった。

6. 学会賞審査委員会からの報告

財務担当和気理事より、2018 年発行分の推薦図書 of 受付状況について報告があった。

7. 研究倫理委員会からの報告

研究倫理担当秋元理事より、現在進行中の調査案件はないが、秋季大会での研究発表時に研究倫理に関する問題が発生しやすいことから、第 67 回秋季大会開催案内の発表申し込みチェックリストを活用して、研究倫理に関する問題を未然に防ぐとともに、発生した際には全国大会運営委員会と協力体制をとって対応していく旨の報告があった。

8. 広報委員会からの報告

広報委員会担当山野理事より、学会ホームページのリニューアルについて 3 社より見積書の提示があり、各業者からのプレゼンテーションを踏まえて、広報委員会および運営委員会で委託業者の選定をすとの報告があった。学会ホームページの多言語化については、2018 年度中の公開を予定している。2 月 4 日に学会ニュース 80 号を学会ホームページ上で公開し、2 月 22 日に広報委員会だより通算 43 号をメール配信したとの報告があった。

9. アーカイブ化推進委員会からの報告

報告事項は特になし。

10. 若手・女性研究者に対する支援検討委員会からの報告

財務担当和気理事より、第 67 回秋季大会で開催する「スタートアップ・ワークショップ」およびワークショップに引き続いて開催予定の交流会の企画、運営を進めているとの報告があった。また、委員 1 名の今年度での退任について報告があった。

11. 地域ブロックからの報告

・北海道地域ブロック：第 15 回日本社会福祉学会フォーラムの開催準備中である。

- ・東北地域ブロック : 東北部会 60 周年記念事業は研究誌の発行等を検討している。
- ・関東地域ブロック : 研究大会を 2019 年 3 月 10 日 (日) に「持続可能な社会を支える“脚力ある人材”の育成」をテーマに駒澤大学駒沢キャンパスで実施予定である。
- ・中部地域ブロック : 2019 年 4 月 20 日 (土) に春の研究例会を開催し、「社会福祉の『監視化』を問う」をテーマにシンポジウムを行う予定である。
- ・関西地域ブロック : 2019 年 3 月 10 日 (日) に 2018 年度年次大会を「人口減少社会と社会福祉」をテーマに関西大学にて開催予定である。
- ・中国四国地域ブロック : 2019 年 3 月 9 日 (土) にブロック委員会およびブロック特定研究課題研究会を、2019 年 7 月 13 日 (土) に第 51 回高知大会の開催を予定している。
- ・九州地域ブロック : 6 月 8 日 (土) - 9 日 (日) に 2019 年度研究大会である第 60 回大会を北九州市立大学にて開催予定である。

12. その他（後援依頼、関連団体からの報告、他）

・後援依頼について

財務担当和気理事より、過年度の実績があることから 1 件の後援依頼に承諾したとの報告があった。

・関連団体からの報告

1. 日本社会福祉系学会連合

和気理事より、2019 年 1 月 14 日に日本社会福祉学系学会連合が共催する日本学術会議公開シンポジウム「社会的つながりが弱い人への支援のあり方について」を開催し、盛況であったとの報告があった。2019 年度総会を第 67 回春季大会終了後に東洋大学にて、2019 年度シンポジウムを第 67 回秋季大会公式プログラム終了後に大分大学にて開催予定であるとの報告があった。

2. ソーシャルケアサービス研究協議会

超党派の議員連盟の設立支援に関して、学会は関与せず、そのための分担金の拠出も行わないことを確認した。

3. 社会政策関連学会協議会

金子会長より、2019 年 6 月 29 日 (土) に明治大学駿河台キャンパスにて「経験者が語る修士論文完成まで」をテーマにシンポジウムを開催する予定であるとの報告があった。

4. 社会学系コンソーシアム

荒井理事より、2019 年 1 月 26 日 (土) に開催された評議員会の報告があり、ホームページ上での広報活動の充実を図り、加盟学会の情報等の更新していく方針であるとの報告があった。

5. 人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会 : GEAHSS (ギース)

金子会長より加盟学会に会費の負担を求める際の徴収方法についての調査結果より、「会員数に応じて分担金を決定する」との意見が多かったが、決定には至らなかったとの報告があった。また、運営の幹事を担当する学協会を加盟学会の持ちまわりで担当する案について検討をしている。

- ・アルバイト料金の見直し

学生アルバイト料金について、2018年10月1日に改正された東京都の最低賃金額に基づき、学部生：1,000円、大学院生1,200円（学部生の1.2倍）とする旨の報告があった。3月9日開催の第15回フォーラムから適用することを確認した。

- ・第66回秋季大会における発表に関する問題行動について

金子会長より、第66回秋季大会（於：金城学院大学）での発表に関する問題行動について対応したとの報告があった。

- ・2019年度理事会等スケジュールの確認

金子会長より配布資料に基づき説明があった。

議長は、議事終了を告げ、16時15分に理事会を解散した。

以上